

5分でわかる高鍋町の魅力

エッセンス

た
な
べ
か



観る
その1

水の流れ、緑の輝き、花の香り
その調和が、秋月三万石の時間をやさしくつつむ。



緑が水面に美しく映える城堀公園。
10月に行われる「高鍋城灯籠まつり」では、
堀沿いの灯籠に火が入り、幻想的な光景を見せる



舞鶴公園に残る高鍋城の石垣



舞鶴神社。境内には国の天然記念物指定を受けている樹齢500年以上の大楠がある

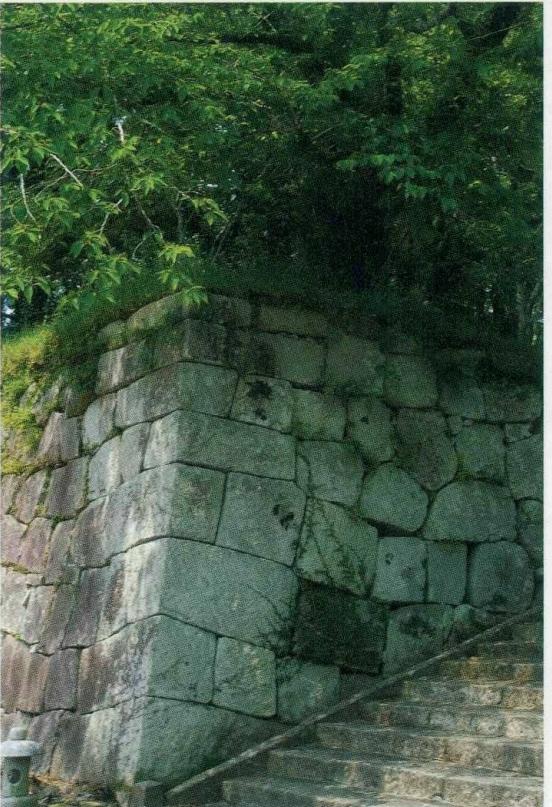


大手門跡前の堀は初夏、
ハスの花で彩られる

MAP
1 石垣に城堀に息づく高鍋藩280年の歴史
舞鶴公園、城堀公園

舞鶴公園は高鍋城跡が史跡公園として整備されたもの。城は854年、日向最初の豪族、土持氏によって築かれ、のちに豊臣秀吉が九州を平定すると秋月氏の居城となりました。城堀公園の堀は高鍋城の堀として造られ、ほぼ昔のままに現在にいたります。水をたたえた姿は全国でも珍しく、また県内に残る唯一の城堀です。

お問い合わせ ●☎ 0983 (22) 5588 (高鍋町観光協会)



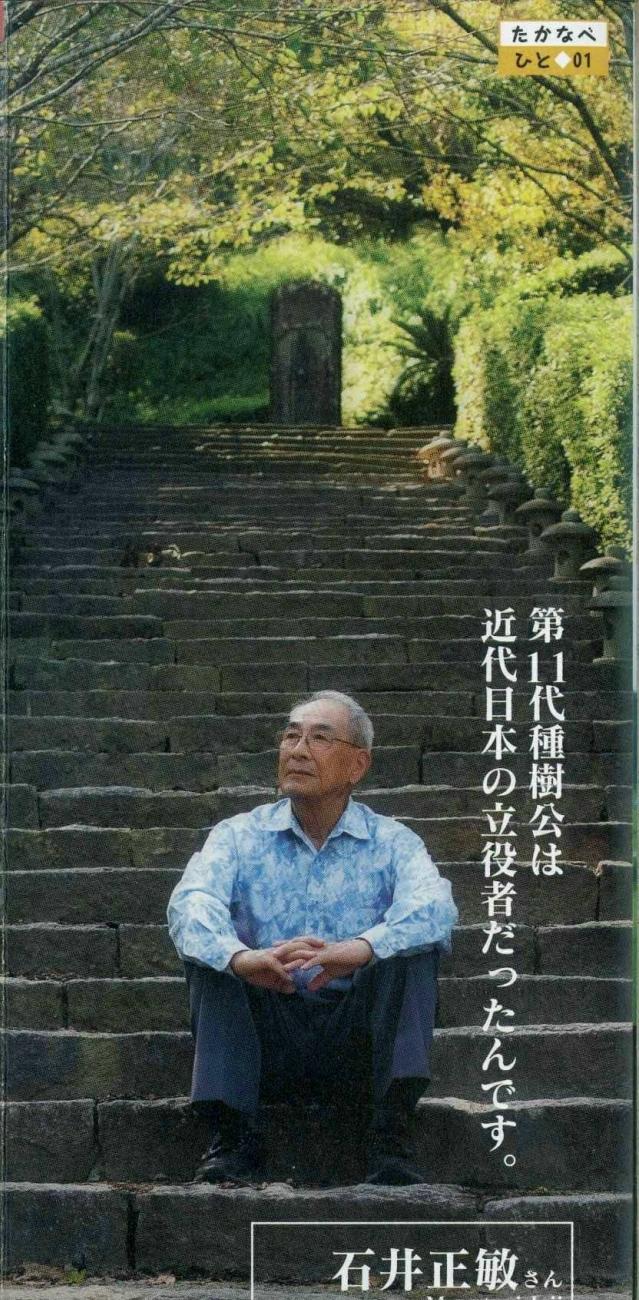
城跡の石垣は時を超えて高鍋のまちを温かく見守る

城下町には、いつもやさしい風が吹いています。そしてその風とともに、どこかに凛とした香りが漂ってくるようです。

高鍋城。秋月氏三万石の威風を伝える城跡は、いま、水と緑と花が美しい調和のかて息づく公園となっています。

標高70メートルの高台に吹きわたる風は、どこまでも清々しい。石段を踏みしめ、この高さまで登つてくる間に、世間のあれやこれやは跡形もなく心から消えている。なんとも不思議な気分です。

晴れた日の心地よさがいい。雨の日のしつとりと濡れた趣も悪くない。でも、わざわざ訪れるなら、やはり花の季節でしょう。桜が咲く。桜が散る。ツツジが語りかけてくる。そして県内に唯一残った城堀では、ハスの花が水面に白く映えている。かつてここを治めた名君の面影ように、無言のなかに深い風情を湛えながら、穏やかな時間が過ぎていきます。



第11代種樹公は近代日本の立役者だったんです。

石井正敏さん
Masatoshi Isii

私の先祖は代々高鍋藩に仕えていたようですが、だから、秋月家とはずっと親しくお付き合いをさせていただいている。また、それが縁で高鍋町歴史総合資料館の立ち上げ時に手伝いもさせていただきました。その時、あらためて調べてわかったのですが、第11代の種樹(たねつ)公はすごい人だったんですね。1862年、29歳の若さで幕府の学問所奉行に任命され、将軍徳川家茂にも教えてもらいました。外様大名の家系で、これは異例でして

ね。それほど、学が深かった。さらに驚くのは大政奉還後、明治天皇にも学問を講義し、しかも好感をもたれていたことです。確かに第7代種茂公も傑出した藩主で、高鍋藩置県などを通して維新にも大きく貢献し、現在の学校制度の基礎もつくっているんですよ。確かに第7代種茂公も傑出した藩主で、高鍋藩置県などを通して維新にも大きく貢献し、現在の学校制度の基礎もつくっているんですよ。種樹公は日本にあまり出てこない人ですが、教育問題が取り組まれる現代こそ、もっと注目されていい人物でしょう。

そんな歴史が埋もれてしまわないうちに、ボランティアガイドを育てるのが目下の課題。そして、高鍋の素晴らしさを後世まで伝えたいですね。

観る その2

古墳を慰め、見る者を黙らせる 石像たちの劇場。



8m超の仏9体を含む約700体の石仏群

MAP 2 高鍋大師

持田古墳群の一角にそびえ立つ高鍋大師は、古墳の盗掘を悼んで建てられた作者渾身の造形物。洗練されたプロの技法など目もくろずにつくられた「素人芸の迫力」に目を奪われます。

晴天の日に仰ぎ見る大師の顔は、人の持つ無限の創造力を、のびのびと語りかけてくる。雨の日を見るその姿は、モノづくりに懸けた一人の男の執念を静かに伝えてくる。風の日に見上げるその勇姿は、そこはかとないユーモアとともに、生きることへの勇気を喚起してくれる。搖るぎなく迷いもない700体のロマン。高鍋大師は、今日も、つくり手の想いそのままに、その無骨な姿を山の風にさらして立っています。

この石仏群は祖父、岩岡保吉が50年近くかけてつくったもので、開山は1931年です。保吉は香川県出身で7歳の時に高鍋に移り住み、19歳で精米と米販売業を始めました。商売はうまくいき、40歳で家業を子供に譲つて石仏づくりに専念したんです。隣りにある持田古墳の盗掘に心を痛めていたという思いが強かつたからです。

あまりのものも言わず、一心に石を彫つていた姿を子供心に覚えています。怖かつたかつて？ いいえ、豪快で優しい人でね。私はおじいちゃんっ子で、町内にあった家から遊びに来ではそのまま泊まつて、よく添い寝してもらつていました。

祖父は高野山真言宗で得度していますが、型にはまらない自由な考えの人で、石仏も自分のイメージのままに彫つていたんですね。例えば、これは寅門さんで、隣りの二人は助さん、格さん。ね、造形は言葉を超えています。

だからでしょうか、私はいま東京に住んでいて、高鍋と往つたり来たりしてますけれど、大師に来るとほつとすると、清々しい。試しに太平洋を見ながら深呼吸してごらんなさい。ほうら、気持ちいいでしょ。

岩岡保宏さん

Yasuhiro Iwaoka

高鍋大師管理者

深呼吸したら、ほうら、気持ちいいでしょ。



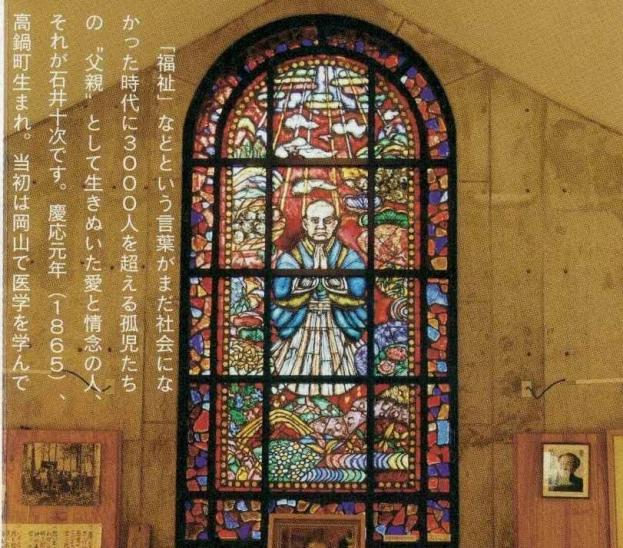
太平洋を見守るかのように立つ十一面觀音



ユモラスな表情は見飽きることがない

高鍋大師に隣接する持田古墳群

5~6世紀に築かれた豪族たちの墳墓である



「福祉」などという言葉がまだ社会になかった時代に3000人を超える孤児たちの「父親」として生きぬいた愛と情念の人、それが石井十次です。慶應元年（1865）

高鍋町生まれ。当時は岡山で医学を学んでいたのですが、ある貧しい母子との出会いをきっかけにして本格的な児童救済事業に没頭していきます。

その後、「岡山孤児院」を創設。施設内に私立の小学校を開設するなど、独創的な教育を実践していきました。さらに明治27年、この孤児院を岡山から地元・茶臼原に移転。ここで、自らの理想とする農村共同体の実現をめざしたのです。いまもこの地で活動を続ける「石井記念友愛社」は、「日本福祉事業の先駆者」の志を現代に伝えています。なお、彼の偉業は石井記念友愛社敷地内にある「石井十次資料館」で知ることができます。

また、近くには「森の空想ミュージアム」もあり、さまざまなアートワークとの出会いを楽しむこともできます。

3000人の“父”となった福祉事業の先駆者

MAP 3 石井十次と友愛社

いいじゅうじゅうあいしゃ

石井十次資料館（宮崎県木城町）

お問い合わせ・石井記念友愛社 0983 (32) 2025

森の空想ミュージアム（宮崎県西都市）

お問い合わせ・0983 (41) 1281



石井十次資料館にあるステンドグラス

十次が建てた小さな教会を活用した森の空想ミュージアム

観る その3

自然の豊かさと不可思議。
湿原にはじゅとりした時間が流れている。

貴重な植物や生物を見る能够



日本最小のハッショウトンボ



高鍋湿原を代表する
夏の植物サギソウ

遊歩道も整備された親しみやすい湿原

MAP 4 高鍋湿原

たかなべしひげん

高鍋町の西部、海拔約60メートルに位置する湿原。東部と西部に分かれています。サギソウなど約300種の植物と、ハッショウトンボをはじめとする珍しい昆虫が生息しています。

開園期間 ●3月下旬~10月末日

お問い合わせ ●0983(23)3326 (高鍋町社会教育課)



源泉掛け流しの町民憩いの場

MAP 5 めいりんの湯

めいりんのゆ

露天風呂や岩風呂、サウナなどを備えた源泉掛け流し式の温泉。ナトリウム・塩化物温泉で、神経痛や筋肉痛などにいいとか。温泉名は高鍋藩第7代藩主、秋月種茂が人材育成のために創設した「明倫堂」にちなんだいます。

お問い合わせ ●0983(23)2626

館内にはレストランや地元物産の直売コーナーもある

1年のうち、340日は植物のそばにいます。

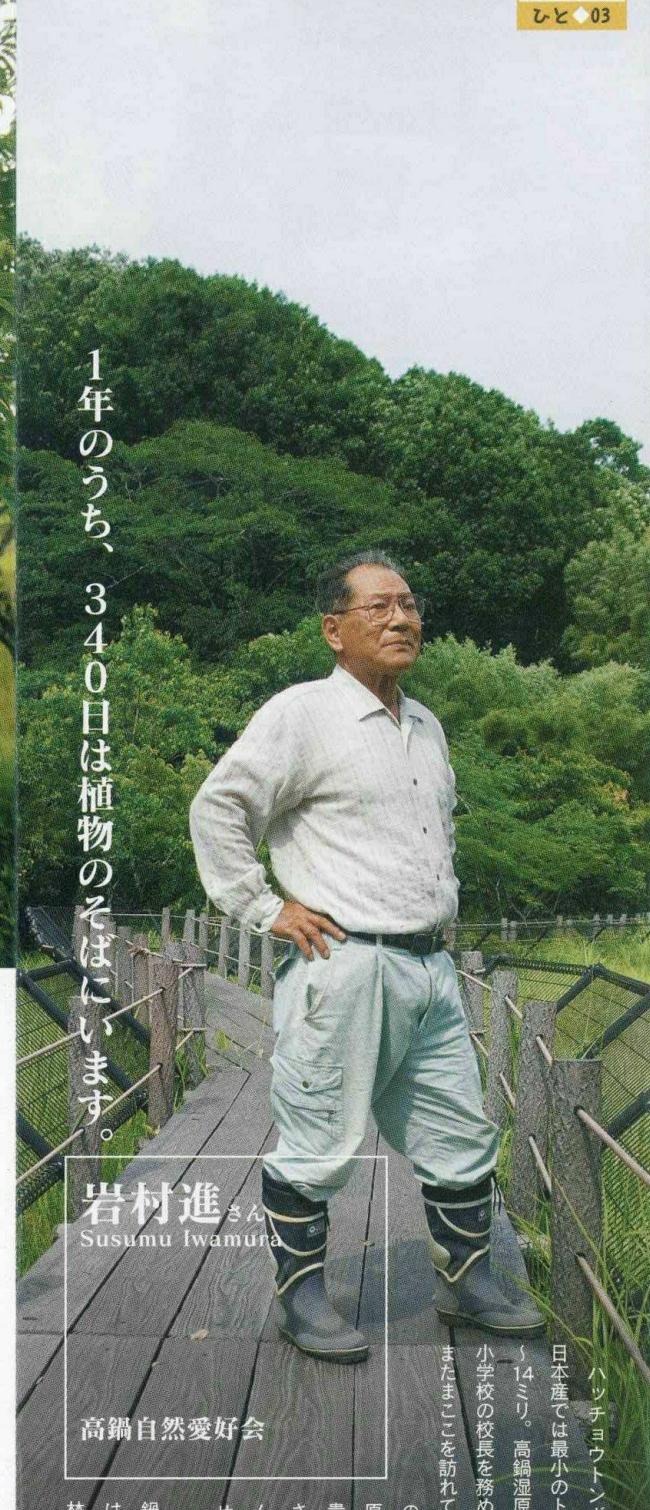
岩村進
Susumu Iwamura

高鍋自然愛好会

ハッショウトンボって、ご存知ですか。日本産では最小のトンボで、体長わずか10~14ミリ。高鍋湿原とのつき合いは高鍋西小学校の校長を務めていた1983年にたまたまここを訪れて、これに一目惚れしたのが始まりです。で、湿原のことを調べてみると、貴重な植物や昆虫がたくさんいることがわかつたんですね。こりや、大事にせんと思いました。

ここはもともと県・宮高鋼防災ダム工事で表土をはき取られた所に周辺の林や沢、不透水層などから、種類が増えた。そうしたら野草ブームで盗掘が増えたので、町は閉鎖しようとしたんです。私は逆だろうと。開放した方が監視の目が増えて、盗む人はいなくなるはずと主張したんです。

案の定、盗掘はなくなり、94年には県による整備も始まって、遊歩道もできました。家庭サービス? ハハハ、とっくに家内はあきらめどります。



ら水が流れ込み、湿原となつたもので、まだ40年ちょっとしか経つていません。今、1年のうち、340日は草取りなど

で通っていますが、20年前は荒れ地のよう

でね。それで、ボランティアの人たちと背の高い草を刈つたら低層の草木に陽が当た

食べる

天然の牡蠣を存分に味わう。
それ以上の贅つとない。

天然牡蠣

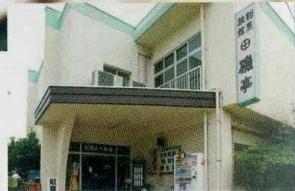
小粒さからは想像もできないほど濃厚な旨み。
揚げて、味わう。焼いて、楽しむ。
もちろん、そのままでも絶品の天然牡蠣。
地元の焼酎と味わうひとときは、
ここ高鍋だけに許された最高の贅。



秋山商店

あきやましようてん

高鍋町蚊口浜 0983 (23) 1945



割烹旅館 磯亭

かっぽうりょかん いそてい

高鍋町蚊口浜 0983 (22) 1146



本家 たかしま

ほんけ たかしま

高鍋町蚊口浜 0983 (23) 0108



和膳洋膳 るりや

わぜんようぜん るりや

高鍋町蚊口浜 0983 (23) 7766



かき料理・磯料理 松島

かきりょうり いそりょうり まつしま

高鍋町東町 0983 (23) 6665



たかなべギョーザ

たかなべぎょーざ

高鍋町高鍋

フリーダイヤル 0120 (68) 2531



餃子の馬渡

ぎょうざのまわたり

高鍋町北高鍋洗井

フリーダイヤル 0120 (014) 163

「宮崎で天然牡蠣！」って驚かれますけれど、高鍋では江戸時代から食べられていました。小規模ですが、組合もあります。どうして牡蠣が育つかというと、小丸川からこそぐ山の水と海の水がうまく混じり合って好環境をつくるんです。海が遠浅で、海流の具合もちょうどいいんでしょうね。こここの牡蠣の特徴は、とにかく天然ということ。養殖は一切やっていない。大粒じゃなければ、外海なんで波に洗われて身が縮まっている。そして、11月から生で食べられるということかな。火を通して、1年中いけますけど、一番うまいのは、やはり2ヶ月ころですね。身があまくなつてね、生でも調理しても、ほかでは食べられないくらい

いうまい。素潜りで獲るんですが、獲り尽くすことはありません。漁獲は1日60キロと組合で決めていますし、海が荒れたりするから1年で120日くらいしか潜れない。消波ブロックに付いたものは、タネ牡蠣として残してますしね。

こうやって漁ができるのも小丸川のおかげ。県には川保全の要望を毎年出していますし、環境保護には10年先を見据えて息長く取り組んでいます。素潜りで鍛えているから、息が長いのは得意なんですよ。

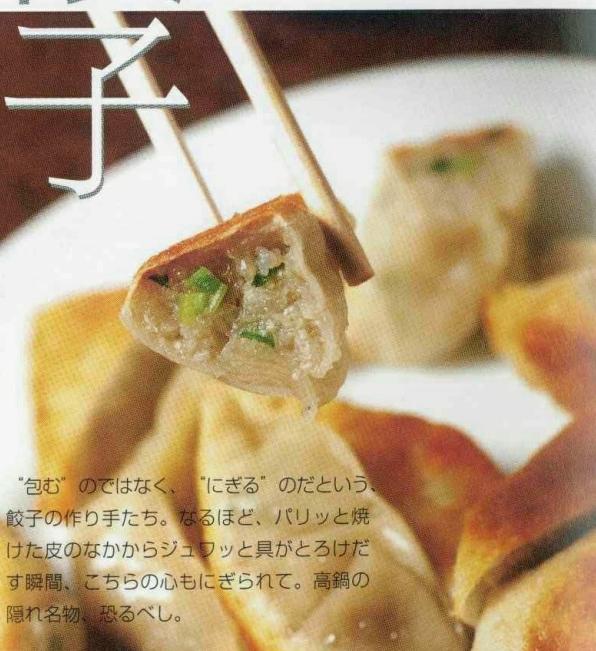
長友学さん
Manabu Nagatomo

牡蠣漁師（秋山商店）



天然なんで、真夏でも焼き牡蠣、いけますよ。

餃子



“包む”のではなく、“にぎる”的という、餃子の作り手たち。なるほど、パリッと焼けた皮のなかからジュワッと具がとろけだす瞬間、こちらの心にもざられて。高鍋の隠れ名物、恐るべし。

遊ぶ

天然色のときめきが、
自分色のやすらぎに変わっていく。



日向灘から打ち寄せる波はサーフィンに絶好。

8月にはここを舞台に、「高鍋オープンサーフィンコンテスト」も開かれる

きれいな水質が自慢! 県央唯一の海水浴場

MAP 6 海水浴場・キャンプ場

かいさいよくじょう・きゃんぷじょう

遠浅の海が特徴の海水浴場。沖合に消波ブロックが設置されているため波が穏やかで、家族連れでも安心して遊べます。良質の天然牡蠣が獲れることからもわかるように、水はきれい。開設期間中は県外からも人が訪ね、にぎわいます。隣接してあるキャンプ場も人気。松林に囲まれており、樹影の向こうから聞こえてくる潮騒を聞きながらキャンプが楽しめます。

お問い合わせ ●☎ 0983 (22) 5588 (高鍋町観光協会)



幻想的に浮かび上がる舞鶴・城堀公園

MAP 1 高鍋城灯籠まつり

たかなべじょうとうろうまつり

毎年、10月中旬に開かれる町の代表的な祭り。舞鶴公園や城堀公園に設置された無数の灯籠に火が灯され、一帯が幻想的な雰囲気に包まれます。期間中行われる大物産展や花火大会も人気です。

お問い合わせ ●☎ 0983 (22) 5588 (高鍋町観光協会)



広大な敷地に花や緑があふれる
町民のオアシス

MAP 7 ルピナスパーク

るびなすぱーく

町北部の広大な敷地に開設された宮崎県農業科学公園ルピナスパーク。花と緑があふれるなか、農業の先進技術を紹介する「農業科学館」や畜産加工品を販売する「うまい館」、水とふれあう「ウォーターランド」、アスレチック遊具を備えた「冒險の広場」もあり、家族連れで1日たっぷり楽しめます。

お問い合わせ ●☎ 0983 (22) 3911 (宮崎県農業開発公社農業科学公園)

サーフィンを始めて私は6年くらい、さおりさんは4年、みどりさんは1年くらいかな。以前はこの海でやっている人、少なかったんですけど、シャワー設備が整っているし、車を停める所も広いんで、今では県外の人もたくさんやって来るようになりました。

でもね、海は遠浅だし、消波ブロックもあるから波質が独特で、波に乗るのはちょっと難しい。だから、うまく乗れてボードに立てた瞬間は最高。気持ちいいですよ。たまたま小さな子供にもサーフィンをさせている人を見かけますが、うらやましくて、私た

ちも将来、自分の子供といっしょに楽しもうと話しています。

そのためにも海はいつまでもきれいにと、サーファー仲間で自発的にビーチクリーンという清掃活動を毎月1回やっています。この海が好きだから少しも苦にならないし、逆に「ここ」の多さに腹が立ちます。海亀も上がって来るんで、汚して欲しくないです。

高鍋は小さな町ですが、その分、人とのつき合いが親密で住みやすい所。サーフィンとともに、ずっとこの町で暮らしたいと思

こここの波が好き。こここの風が好き。

こここの波が好き。こここの風が好き。



太陽、水、大地。
豊かな自然が
学び舎。

学ぶ



園芸や造園を通し
社会に貢献できる人材を育成

MAP 南九州大学

みなみきゅうしゅうだいがく
高鍋町の南にある小高い丘に広がる南九州大学高鍋キャンパス。園芸学部附属農場、環境造園学部附属実習場など、基礎的、応用的研究をすすめるなか、緑・環境・食の分野で活躍できる人材の育成に取り組んでいます。

お問い合わせ ☎ 0983 (23) 0793 (南九州大学高鍋キャンパス)



農業経営者と地域リーダーを養成する教育研修施設

MAP 宮崎県立農業大学校

みやざきけんりつうぎょうだいがく
高鍋町の北にある宮崎県農業科学公園「ルビナスパーク」の東側に位置。広大な農場と農業施設をもち、農業経営者や地域農業のリーダー養成を目的に高度な知識や技術の教育が行われています。農産・園芸・畜産の3学科と専攻科があります。

お問い合わせ ☎ 0983 (23) 0120

shopping



一品一品に息づく
ふたおやかな
ふるさとの心。

MAP 5 めいりんの湯おみやげ
「萬葉館」

■ 営業時間 / 10時~21時 ※月曜日定休 (祝日の場合は翌日休)
■ お問い合わせ ☎ 0983 (23) 2626



おみやげに関する詳しいお問い合わせは、
高鍋商工会議所 ☎ 0983 (22) 1333

歩く

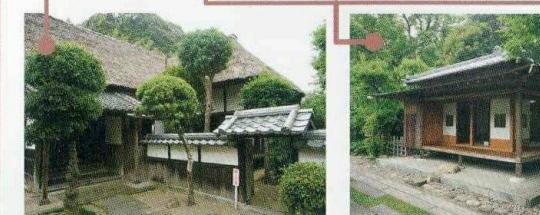
歩くたびに、
まちが好きになつていった。

ふだん着の自然にふれる。
四季彩のむら散策コース

川のせせらぎ、小さな野草、風に揺れる水田の穂。
どれも特別じゃない自然。でも、不思議と心がときめいて。

歴史の香りに包まれて。
舞鶴公園、城堀公園を中心としたコース

町の中心部に漂う歴史の香りに包まれて、気の向くまま、ぶらり。城跡の豊かな緑に、お堀の青い水に、武家屋敷通りの黒い瓦にいつしか心も染まり、遠いはるかな昔に遊ぶ時間の旅人に。

シーウインドのなかへ。
海岸線散策コース

日向灘をわたつくる風。太陽の光と潮の香りをたっぷりふくんだそれは、胸が高鳴るサマーブルー。



● 武家屋敷通り
かつて武家屋敷が建ち並んでいた所



宿泊施設

◎ホテル

ホテル四季亭	北高鍋5224	☎(0983)23-0043
ホテル泉屋	北高鍋1368-4	☎(0983)22-3366
高鍋第一ホテル	北高鍋1349-1	☎(0983)23-0111
ホテル黒木	持田5656-2	☎(0983)22-4858
ホテル富士屋	北高鍋2599-1	☎(0983)22-5810
高鍋亀の井ホテル	持田3373	☎(0983)21-1200

◎旅館

石川旅館	北高鍋355	☎(0983)22-3306
つるや旅館	北高鍋623	☎(0983)22-3368

◎民宿

割烹旅館 磯亭	蚊口浦6259-1	☎(0983)22-1146
---------	-----------	----------------

イベントスケジュール

3月下旬～10月末日●高鍋湿原開園

3月下旬～4月上旬●舞鶴公園桜まつり

高鍋城址(舞鶴公園)を主会場にさまざまなイベントを開催。

4月中旬●石井十次生誕記念式典

7月上旬～7月下旬●夏祭り

八坂・鵜戸・火産靈・愛宕・立花の各神社でみこしや太鼓台の神幸が行われます。

7月中旬～8月末日●高鍋海水浴場開設

安全で水のきれいな県央唯一の海水浴場です。

7月中旬～8月末日●高鍋海水浴場キャンプ村開設

海水浴場に隣接し、松林に囲まれたキャンプ場。

8月初旬●高鍋海水浴場潮干狩り

海水浴場に大量のあさりをまいて実施。

8月中旬●子ガメを送る会

8月頃●高鍋オープンサーフィンコンテスト

10月1日●町民の日

10月中旬●高鍋城灯籠まつり

町民あげての祭りで、大物産展や花火大会などが行われます。

11月上旬●町総合文化祭

11月上旬●古墳祭

持田古墳群 26号墳前に祭典場を設け、先祖の靈を慰め敬います。

11月頃●全九州学生サーフィン選手権

12月上旬●農大祭(宮崎県立農業大学校)

1月頃●六社連合大神事(高鍋神楽)

2月上旬●石井十次顕彰のつどい

3月上旬●舞鶴ロードレース大会

●アクセス

宮崎空港から車で 約50分

JRで約30分 (特急利用)

JR宮崎駅からJRで約20分 (特急利用)

東九州自動車道西都ICから車で約20分

宮崎自動車道宮崎ICから車で約50分



お問い合わせ ● ● ● ● ●

● 高鍋商工会議所 ☎ 0983-22-1333
<http://www.miyazaki-cci.or.jp/takanabe/>

● 高鍋町観光協会 ☎ 0983-22-5588

● 高鍋町役場 商工観光課係 ☎ 0983-26-2015
<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp/>